



# かわごえ 議会だより



川越市マスコットキャラクターときも

窓口での手話通訳「お名前は？」



令和3年  
第1回定例会

## 令和3年度一般会計予算を可決 新型コロナウイルスワクチン接種などに係る一般会計補正予算を可決

### 定例会の経過

#### <2月>

- 19日 議案53件上程  
市政報告 議案1件採決
- 25日 代表質疑
- 26日 議案質疑

#### <3月>

- 1日 議案質疑
- 3日 一般質問
- 4日 一般質問
- 5日 一般質問
- 8日 一般質問 議案5件上程
- 10日 常任委員会
- 11日 常任委員会
- 12日 常任委員会
- 15日 常任委員会
- 16日 2常任委員会
- 18日 特別委員会
- 23日 議案57件  
人事案件6件 採決

#### 目次

市長提出議案	.....	(2)
議決結果一覧表	.....	(3)
代表・議案質疑	.....	(4)~(10)
市政報告	.....	(10)
討論	.....	(11)
一般質問	.....	(11)~(16)
議会情報	.....	(16)

市長提出議案



64件の市長提出議案を審議しました。  
各議案への質疑については、4～10ページを、討論は、11ページをご覧ください。  
採決の結果は3ページの議決結果一覧表をご覧ください。

指定障害福祉サービス事業等の基準条例の一部改正

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準の一部改正に鑑み、感染症または非常災害発生時の計画策定の義務付け等、その他所要の規定を整備する。  
(施行期日：令和3年4月1日)

介護保険条例の一部改正

保険料率の改定等をする。  
(施行期日：令和3年4月1日)

特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例

特定教育・保育施設等における子どもの死亡事故等の原因の究明および再発防止に関する事項について調査審議する附属機関を設置するため、委員会の組織、委員の任期その他運営に関し必要な事項について規定する。(施行期日：令和3年4月1日)

産業観光館の指定管理者の指定

- 公の施設の名称 川越市産業観光館
- 指定管理者として指定するもの  
川越市仲町1番地12 株式会社まちづくり川越
- 指定期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日

専決処分の承認

補正予算額 第13号 3億7570万4千円増  
(補正後予算額 1610億1118万8千円)

新型コロナウイルスワクチンの接種に向けた準備の経費が必要となったことから、令和2年度一般会計補正予算(第13号)を専決処分したものを。

犯罪被害者等支援条例

犯罪被害者等の支援に関し、基本理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、支援施策の基本事項を規定する。(施行期日：令和3年4月1日)

令和2年度一般会計補正予算(第14・15・16号)

補正予算額 第14号 17億2669万2千円増  
第15号 36億5329万2千円減  
第16号 13億6813万8千円増  
(補正後予算額 1604億5272万6千円)

【主な内容】

- 第14号 ○新型コロナウイルスワクチン接種の実施に係る業務委託料
- 第15号 ○事業実施後の事業費の精算等
- 第16号 ○小中学校の設備整備等の工事請負費等

令和3年度一般会計予算・一般会計補正予算(第1号)

- ・令和3年度予算額は、1120億7千万円(対前年度比 37億8千万円減)
- ・特別会計と合わせた予算総額は、1945億4888万6千円  
令和3年度予算では、新型コロナウイルス感染症の影響により市税等が大幅な減収となる中、新型コロナウイルス感染症への対応、災害に強い安全・安心なまちづくり、子育て支援に取り組む。

【主な内容】

- 子育て安心施設整備 ○駅前整備の推進
- 市制施行100周年に向けた取り組み
- 新型コロナウイルス感染症対策 ○雨水対策関連事業
- ・補正予算額 第1号 7億9723万9千円増  
(補正後予算額 1128億6723万9千円)
- ひとり親世帯生活応援支援金給付
- 中小企業者事業継続支援金

# 議案議決結果一覧表

## ●全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案 38	令和2年度川越市一般会計補正予算(第14号)	議案 37	川越市道路線の認定(開発行為)
議案 1	専決処分の承認	議案 39	令和2年度川越市一般会計補正予算(第15号)
議案 2	川越市犯罪被害者等支援条例	議案 40	令和2年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
議案 6	川越市地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 41	令和2年度川越市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
議案 7	川越市福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 42	令和2年度川越市水道事業会計補正予算(第4号)
議案 10	川越市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 43	令和2年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第4号)
議案 13	川越市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 47	令和3年度川越市歯科診療事業特別会計予算
議案 14	川越市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 49	令和3年度川越市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算
議案 16	川越市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 50	令和3年度川越市川越駅東口公共地下駐車事業特別会計予算
議案 19	川越市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 51	令和3年度川越市農業集落排水事業特別会計予算
議案 20	川越市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 52	令和3年度川越市水道事業会計予算
議案 21	川越市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 53	令和3年度川越市公共下水道事業会計予算
議案 23	川越市特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例	議案 54	川越市国民健康保険条例及び川越市職員の特務勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
議案 25	川越市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議案 55	令和2年度川越市一般会計補正予算(第16号)
議案 26	川越市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	議案 56	令和3年度川越市一般会計補正予算(第1号)
議案 28	川越市衛生関係事務手数料条例の一部を改正する条例	議案 57	令和3年度川越市水道事業会計補正予算(第1号)
議案 29	川越市食品衛生法施行条例の一部を改正する条例	議案 58	令和3年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第1号)
議案 30	川越市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	同意 1	教育委員会委員の任命につき同意を求めること (長谷川均氏)
議案 31	川越市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	同意 2	監査委員の選任につき同意を求めること (中沢雅生氏)
議案 33	川越地区消防組合規約の変更	同意 3	公平委員会委員の選任につき同意を求めること (風間清司氏)
議案 34	包括外部監査契約	同意 4	公平委員会委員の選任につき同意を求めること (清水京子氏)
議案 35	川越市立小学校教育用電子黒板の取得	同意 5	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること (野原英一氏)
議案 36	権利の放棄	意見 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること (金子洋子氏)

\*議長は採決に加わっておりません \*欠席…1人(議案38を除く)

## ●賛否が分かれた議案

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号	議案名	議決結果	会派等の賛否									
			自由民主党	公明党	日本共産党	政晴会	清令会	川越政策フォーラム	無会派			
			11人	7人	5人	4人	3人	3人	無所属A 1人	無所属B 1人	無所属C 1人	
議案 3	川越市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 4	川越市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 5	川越市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 8	川越市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 9	川越市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 11	川越市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 12	川越市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 15	川越市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 17	川越市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 18	川越市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 22	川越市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 24	川越市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 27	川越市重度心身障害者医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 32	川越市産業観光館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案 44	令和3年度川越市一般会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 45	令和3年度川越市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 46	令和3年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議案 48	令和3年度川越市介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

\*議長は採決に加わっておりません \*欠席…1人

会派別所属議員					議員所属				
自由民主党	村山博紀	牛窪喜史	須賀昭夫	中野敏浩	日本共産党	長田雅基	池浜あけみ	今野英子	柿田有一
	小高浩行	栗原瑞治	海沼秀幸	吉敷賢一郎		川口知子			
	岸啓祐	吉野郁恵	三上喜久蔵			政晴会	倉嶋真史	樋口直喜	明ヶ戸亮太
公明党	嶋田弘二	田畑たき子	中村文明	桐野忠	清令会	中原秀文	小野澤康弘	矢部節	
	○近藤芳宏	大泉一夫	小ノ澤哲也		川越政策フォーラム	高橋剛	◎片野広隆	山木綾子	
					無所属	A 伊藤正子	B 糸真美子	C 小林薫	

◎：議長 ○：副議長

# 本会議における 代表質疑・議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ42名の議員が質疑を行いました。市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにするためにを行います。こちらには、それぞれの議案に対する質疑の一部を要約し、掲載しています。採決の際、討論を行った議案は、「討論あり」と表示し、11ページに掲載しています。

## 議案第38号

### 令和2年度一般会計補正予算(第14号)

【公明党】(日本共産党)

問ワクチン接種後にアナフィラキシーが発生した場合には、どのように対処するのか伺う。

答接種が実施できるよう、連携・協力を充実していきたい。

問医師がその場で薬剤投与などの対処を行う。その上で、専門の医療機関での処置が必要と判断した場合には、救急搬送で対応することとなる。

答事前に接種を行う医療機関が所在する市町村に届け出を行った上で接種を行うこととなっている。

問川越市医師会との協体制はどのようになっているのか伺う。

答川越市医師会内に設置された会議体と定期的に協議・調整を重ねており、今後も適切にワクチンの

問ワクチン接種に向けての準備状況は。

答庁内体制を整備し、接種に必要な接種券の印刷

種に必要接種券の印刷・封入・発送、コールセ

ンター設置、接種予約管理等の準備、保健システム改修などを進めている。また、個別接種については各医療機関との調整等、集団接種については会場の選定等を進めている。さらに、ワクチンの配分や輸送についてもさまざまな方法を検討している。

## 代表質疑

### 市政・教育行政方針について

【自由民主党】(公明党)【清国会】(政策フォーラム)【政晴会】(日本共産党)

問3期12年で市民にどのような点が評価されたと考えるか。

答市民間保育所等の整備、小中学校普通教室へのエアコン設置、駅前広場等の都市基盤整備などの事業を着実に実行し、一定の成果を挙げたことを評価されたと考えている。

問新型コロナウイルスワクチン接種にどのような取り組みでいくのか。

答一日も早く接種できるように体制を整え、ワクチ

種を軸として、集団接種による補完を行う。

問スケジューリングを問う。

答ワクチンの配分日時が示されていないため、具体的なスケジュールが立てられないが、3月初旬から医療従事者への接種を開始し、順次、高齢者への接種を開始できるよう準備を進めていく。

問ICＴの活用で授業はどのように変わるのか。

答1人1台の情報端末を活用し、個別の課題に応じて調べたり、グループで資料の共同編集をする。さらに電子黒板の活用で、思考の可視化を図り、深い学びの実現につなげる。

問コロナ禍の対策として

答地域包括ケアシステムの考え方を、障害や子どもなど他の分野にも応用し、充実した相談支援機能と地域関係者の連携・協働による重層的支援体制整備事業に取り組み。

市長が決意している事は。

うとしているのか。

答新型コロナウイルスから市民の命と健康を守り抜くという強い決意の下、国や県、医療機関等と連携し、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでいく。

答都市基盤整備等は、まちの活力等を生み出す、大変重要な施策であるが、厳しい財政状況等を踏まえると、真に必要なもの、優先すべきものを見定め、次世代に過度の負担を残さず、進めていきたい。

問高齢化率が上昇する中で安心を与える施策は。

問自らの任期の4年も本計画の5年、またその先を見据える中で、市長は新年度の市政運営の位置付けをどのように捉えているのか伺う。

答地域包括ケアシステムの考え方を、障害や子どもなど他の分野にも応用し、充実した相談支援機能と地域関係者の連携・協働による重層的支援体制整備事業に取り組み。

答未来に向け、オリンピックゴルフ競技等を成功させることが大事である。一方、コロナ対策等を最優先に取り組む必要があり、行財政改革等を進め、持続可能なまちづくりにつなかりつなげたい。

問コロナ禍でのいじめ問題等への今後の対策は。

答児童生徒の把握を継続して行い、感染は誰かが悪いのではないことや、お互いを思いやる優しい気持ちを持ち、いじめにつながる言動をしないよう学校生活を送ること等、丁寧な指導を行っていく。

問市の財政状況を鑑み今後の都市基盤整備等に対して、どのようなビジョンを基にして筋道を示そ

答新型コロナウイルス感染症対策や強靱な地域づくり等の喫緊の課題に対応していくには、これまでに培った経験と実績を

問市長が4期目を目指した最大の理由は？

答新型コロナウイルス感染症対策や強靱な地域づくり等の喫緊の課題に対応していくには、これまでに培った経験と実績を

生かした市政のかじ取りが必要であると考えた。  
**閩来年度以降の財政の見通しは？**

【閩】令和4年度にかけ市税は40億円以上の減、義務的経費は40億円以上の増が見込まれる。財政構造の硬直化が一層進行し、極めて厳しい財政状況が継続すると考える。

**閩多くの学校行事が中止となった中、児童生徒の心のケアは？**

【閩】生活様式が一変し、不安や恐れ、強いストレスを感じている児童生徒も多い。児童生徒の心に寄り添い、学校全体で継続的に心のケアを行っていると考える。

.....  
**閩市長は選挙結果について、分析を踏まえてどのように受け止めたのか。**

【閩】投票率の低さは残念な結果であり、得票数が前回を下回ったのは私の努力が足らなかつたことや多選への批判も一因と考える。得票差には、私の考えを伝えきれなかつた

点等があつたが、市民の1票1票を重く受け止め、決意を新たにしたい。

**閩行財政運営について、選択と集中のためには、市長・副市長の政治的な決断が必要と考えるがどうか。**

【閩】令和4年度にかけ市税の減少が続く見込みから、事業の選択と集中は避けられず、事業や市民サービスにも厳しい判断や決断が必要な局面もあると考える。市長のリーダーシップの下で必要な決断をし、行財政運営に取り組んでいきたい。

.....  
**閩公立保育所を20園から10園に減らす議論があるが、市長はどう考えるか。**

【閩】公立保育所の在り方について、長期的視点に立ち、より質の高い保育の実現と、どのように維持するのかを検討することは必要と認識している。

**閩公共施設統廃合や市民サービス削減を決定する場合、市民や現場職員の意見を聴き丁寧に進める**

**べきではないか。**

【閩】財政状況や人口減少等から統廃合等の必要性が生じた場合、市民や現場の職員の意見も丁寧に聴きながら決断していく。  
**閩コロナ禍の下、社会的弱者の保障を守っていく**

### 議案第1号 専決処分への承認 〔公明党〔日本共産党〕

**閩ワクチン不足となった場合、高齢者の接種における優先順位を伺う。**

【閩】市民の混乱を防止するために、一定の優先順位を付けることも必要であると考えているので、ワクチンの供給状況を見極めた上で判断する。

**閩接種券を受領してから接種に至るまでの流れはどのようになるのか伺う。**

【閩】電話やインターネットで希望する日時や医療機関等を指定して申し込みを行い、予約した日時に、接種券と身分証明書を持参して医療機関等で接種を受けてもらう。  
**閩相談業務における国等**

**の市長に伺う。**

【閩】社会的弱者に対し、必要な支援を行うことは行政の役割と認識しており、効果的かつ効果的な行政運営を踏まえ、継続的な支援に努めていく。

**の役割について伺う。**

【閩】国はワクチンに係る科学的知見の国民への情報提供、都道府県は専門的な相談への対応、市町村は接種手続きに関する一般相談への対応を行うこととされている。

.....  
**閩補正予算(第13号)の編成はどのように進められたのか。**

【閩】国は、令和2年12月28日に新型コロナウイルス感染症の準備経費の上限額を示した。早期に実施体制を確立する必要があり、直ちに補正予算の編成に着手した。令和3年1月7日から8日にかけて補

### 議案第2号 犯罪被害者等支援条例 〔無所属〔公明党〔日本共産党〕

**閩条例制定に至った経緯について伺う。**

【閩】国の犯罪被害者等基本法の制定や、近年の凶悪犯罪の多発により、市町村への条例制定を望む声が高まり、埼玉県等の条例制定および民間支援団体等からの要請を受け、制定に向けて検討したものである。

**閩本条例に該当する主な犯罪について伺う。**

【閩】犯罪被害者等基本法における、個人の生命、身体または財産上に危害を及ぼす、殺人や傷害等の刑罰法規により刑罰を科せられる行為である。

となり、専決処分とした。議決事件の中でも条例の制定改廃や予算は特に重要と認識しており、専決処分は制度の趣旨に即したやむを得ない場合に限定して用い、議会の理解を得られるよう努める。

**閩二次的被害とはどのようなものか伺う。**

【閩】直接的な被害を受けた後に受ける、周囲の人達からの誹謗中傷や報道機関の過度な取材等による、精神的な苦痛、心身の不調、プライバシーの侵害等の被害をいう。

.....  
**閩相談窓口における被害者との関わり方はどのように行うのか伺う。**

【閩】犯罪被害者等が複数の窓口で同じ説明を繰り返さないよう、まずは総合相談窓口である防犯・交通安全課で用件を聞き取

り、関係課へ同行するなど犯罪被害者等の負担軽減を図る。その後、相談や情報の提供、助言、見舞金の支給等の支援を行う。また、回復までの支援計画を作成し定期的に状況確認等を行い、適切でない支援を行っていく。

【問見舞金の支給対象となる場合、国等における支援はあるのか伺う。】

【答】国の制度で犯罪被害者等給付金の対象となる場合が考えられ、種類は遺族給付金、重傷病給付金、障害給付金となっている。なお、埼玉県における見舞金や支援金等の給付制度はない。

………

【問誰もが遭う可能性のある犯罪被害。居住地による支援の格差がないよう定めることだが、学

生や観光客など市民以外への支援をどう考えるか。】

【答】本条例は原則市民を支援の対象としているが、市民以外から相談等の依頼があった場合は、相談に応じ、必要な情報提供および助言などを行い、住民登録をしている自治体への橋渡しを行うなどの支援が可能であると考

えている。

【問被害者支援における行政の役割とは。】

【答】平穏な日常生活が壊され、二次的被害に悩まされることが多い犯罪被害者等へ、身近な支援機関として寄り添った支援を行い、二次的被害防止のために市民や事業者の理解を深める周知啓発を実施していくことであると考

えている。

………

【問】

【問】

【問】

【問】

制を構築するため、業務の継続性を考慮した計画策定や研修等の実施を規定するものである。

【問影響を受ける事業所は負担を強いられるが、市はどのような支援を行うのか伺う。】

【答】計画策定や検討委員会の設置について、各種ガイドラインや国通知等の周知、必要な助言等の支援を行う。

【問改正後、事業所はどう変わっていくのか伺う。】

【答】必要不可欠なサービスが継続的に提供できる体制づくりが行われ、感染症や災害への対応力の強化が図られる。また、就業支援事業所の広がりや雇用が促進される。

………

【問】

者の生命等を保護するため緊急やむを得ない場合を除き行ってはならない。今回の改正で身体的拘束等の適正化を検討する委員会の設置等を義務付けたものである。

【問虐待が発生した際の市の対応を伺う。】

【答】障害者虐待防止センターで通報等の内容を確認し、障害者総合相談支援センターで事実確認や立ち入り調査等を行う。虐待が認定された場合は行政指導・処分を検討する。

【問感染症等発生時の市の支援について伺う。】

【答】施設従業員不足が想定されるため、マスク等の衛生用品配布に加え県のクラスター発生時の看護職員派遣事業や事業所間で構築される互助ネットワーク等の支援を行う。

………

【問】

議案第3号 指定障害福祉サービス事業等の基準条例の一部改正

議案第11号 介護保険条例の一部改正

議案第23号 特定教育・保育施設等重大事故検証委員会条例

【公明党】(日本共産党) 問業務継続計画の策定等の改正内容について伺う。 【答】新型コロナウイルス感染症や災害が発生した場合でも、必要な障害福祉サービスが提供できる体制を構築するため、業務の継続性を考慮した計画策定や研修等の実施を規定するものである。

【公明党】(日本共産党) 問介護保険料改定が今回の金額になった経緯は。 【答】第8期介護保険事業計画における介護サービス

【公明党】(政晴会)(日本共産党) 問本条例を制定する経緯は。

【問】

【重大事故が発生した場合、自治体は検証組織を設置し必要な再発防止策を検討するとされる国の通知を踏まえ、制度を検討し体制を整備するもの。

【**国検証委員会を設置し検証が行われることにより、どのような影響があるか。**】

【**再発防止策の策定により、他施設でも安全安心な施設等の運営ができ、事故発生施設では同種の事故を起こさないよう対策を講じ、重大事故の当事者への可能な範囲での情報提供、保護者の不安の軽減ができるかと考える。**】

【**再発防止の提言の周知方法は。**】

【**市で報告書として取りまとめ、文書等で情報提供を行い、注意喚起をする。また、指導監査等の機会に再発防止策の助言・指導をしていく。**】

.....

【**平成28年に国から通知が出されたが、本市ではなぜこのタイミングの議案上程となったのか。**】

【**検証組織の設置手法や**

.....

他市の事例研究、本市としての運用方法の検討を行ってきたため。

【**国報告に該当しない30日未満の事故についてはどのように対応するのか。**】

【**国通知で重大事故以外の事故は各施設等が検証を実施することとされている。また、市の指導監査で、事故の改善策等を従業員に周知する体制の整備状況等について確認指導を行っている。**】

【**国本検証委員会で取りまとめた報告書を指導監査の確認事項に加えるべきと考えるがいかがか。**】

【**指導監査等の機会に再発防止策を周知し、同種の事故防止対策が他施設でも講じられているかの確認方法も今後検討する。**】

.....

【**重大事故があった場合検証委員会ではどのようなことを議論するのか。**】

【**重大事故が発生した背景、発生後の対応方法、組織の体制などの問題点や課題を抽出し、改善策等を議論し、再発防止に**

.....

資する提言を取りまとめることを想定している。なお、本検証委員会の対象とならない生死に関わる重篤な事故でないものについては国通知で各施設・事業者が検証を実施するとされている。

【**30日未満の負傷・疾病**

.....

【**子ども医療費支給に関する条例の一部改正**】

【**子ども医療費支給に関する条例の一部改正**】

【**医療費が高額となった場合、限度額認定の事前申請なしに自己負担限度額が適用されることから患者の事務手続きの簡略化および医療機関窓口での負担軽減が図られる。**】

【**電子資格確認を行い、医療機関等が患者の医療情報をオンラインで照会**

.....

【**議案第32号**】

### 産業観光館の指定管理者の指定

【自由民主党(公明党)・無所属(日本共産党)】

【**でも、心身に重い疾病が残る場合には検証の対象となるのか。**】

【**国通知では対象とならないとされているが、検証の必要性については、事例に応じて確認を行い判断していくことになるかと考える。**】

【**3年間の指定期間で継続し、新たな管理運営を求めらるか。**】

【**まず第一に利用者の安全、安心を確保しつつ、施設を安定的に運営することを求める。**】

【**また、これまでの指定管理の中で築いてきた多くの市内事業者とのつながりなど、自社の強みを生かし、新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた市内の観光や飲食・物販事業者などへの支援につながるような施設運営を期待する。**】

.....

【**議案が否決されてから今回の選定に至るまでの経緯について伺いたい。**】

【**指定期間が本年3月31日に終了し、このままで**

.....

【**現在と同様の事業内容を踏襲し、新たな提案として、市内商店街との共催イベントの実施や、賞味期限が近い商品のことも食堂などへの提供、新たな商品や取引先の発掘、地酒等のインターネット販売などがあった。**】

【**3年間の指定期間で継続し、新たな管理運営を求めらるか。**】

【**まず第一に利用者の安全、安心を確保しつつ、施設を安定的に運営することを求める。**】

【**また、これまでの指定管理の中で築いてきた多くの市内事業者とのつながりなど、自社の強みを生かし、新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた市内の観光や飲食・物販事業者などへの支援につながるような施設運営を期待する。**】

.....

【**議案が否決されてから今回の選定に至るまでの経緯について伺いたい。**】

【**指定期間が本年3月31日に終了し、このままで**

.....

【**評価の際にジェンダーバランスや民間事業者の視点を取り入れる工夫をしたのか。**】

【**今回の評価では行っていないが、今後公募を行うなど有識者に意見を聴**

.....

は4月から休館となる恐れがあることや、前回の議会で論点となった事項などを改めて総合的に検討し、議案提出に至ったものである。

【**再度公募した場合に必要な日数を含め公募しなかつた具体的な理由は。**】

【**公募または非公募の別と募集要項の決定までに約1カ月、募集要項の公表から申請書類の受け付けまでに約1カ月半、受け付けから審査を経て、選定委員会に諮り、候補者が決定するまでに約1カ月要し、最短でも3カ月半を要するものである。4月以降も施設の管理運営を継続するには、改めて公募にて選定することは困難であったと考える。**】

.....

【**評価の際にジェンダーバランスや民間事業者の視点を取り入れる工夫をしたのか。**】

【**今回の評価では行っていないが、今後公募を行うなど有識者に意見を聴**

.....

.....

.....

.....

.....

く機会には検討したい。  
**◎広場をフードパントリーなど子どものための会場にできないか。**

**◎商品**をこども食堂に提供する活動を進める中で、立地を生かした事業展開の検討を、働き掛けたい。  
**◎市内中小企業者や福祉施設への支援につながる取り組みについて、具体的に何を行うのか。**

**◎150社を超える中小企業者の地元商品のPRと販売促進に加え、市内各商店街とのイベントも検討されている。また、福祉施設の取扱商品や事業所の拡大を図り、売り上げ向上につながるよう協力を求めたい。**

.....

**◎産業観光館の指定管理者を選定する上での判断基準を明確にすべきでは。**

## 議案第34号 包括外部監査契約

【政策フォーラム】

**◎多様な視点からの包括外部監査が求められていると考えるが、包括外部**

**◎選定の適否の判断には、募集要項や申請内容の理解に加え審議経過なども把握する必要があります。簡潔にまとめることは難しいが、どう選定に至ったかを明確にし、分かりやすく提示することは、重要なことと考える。今後の選定に当たっては、そうした点にも配慮したい。**

## 議案第39号 令和2年度一般会計補正予算(第15号)

【自由民主党】【日本共産党】

では、幅広い人材の中からの人選や、高い目的意識のある人材の応募の可能性などのメリットがあると考えられるため、昨年度の選考では検討を行ったが、監査を受ける市側の意思によらず、中立的に人選を行うことで、選考の透明性を確保できることや、より確実に適任の人を選定できると考えられることから、日本公認会計士協会埼玉会に候補者の推薦を依頼した。今後も選考の際には、公募を含め、検討していく考えである。

**◎補正予算が減額となつた主な要因について伺う。**

**◎歳入は、財政調整基金繰入金、事業系持込ごみ処理手数料、市債等の減額が、歳出は、東清掃センター大規模改修事業の年割額の振り替え、川越駅西口歩行者用デッキ延伸事業の完成に伴う精算などの減額が主な要因である。**

**◎補正予算における新型コロナウイルス感染症の影響について伺う。**

**◎歳入は、休館に伴う施設使用料の減や休校に伴う学校給食費実費徴収金の減などが生じた。税収**

等の減の対応として減収補てん債等を活用する。歳出は、市内循環バスの利用者の減に伴う運行経費補助金の増額などの影響が生じた。また、歳入減を想定して執行抑制に努めた歳出予算の減額分を補正予算に計上した。

**◎コロナによる臨時休館やサービスの一時休止、利用自粛等で利用者は減少したが、自宅にいる時間が長くなり配食サービス等の利用者は増加した。**  
**◎高齢福祉、障害者福祉、児童福祉、社会福祉は市民の生活と健康を守る上で大切だが、税収減でも福祉の切り捨てや削減とならぬよう、市は適切に対応するか。**  
**◎真にサービスを必要としている人に必要なサービスが提供できるよう、限られた財源を選択と集中により、効率的で効果的な予算執行に努める。**

## 議案第44号 令和3年度一般会計予算

【自由民主党】【清令会】【無所属】【公明党】【無所属】  
 【政策フォーラム】【政晴会】【日本共産党】

【討論あり】

**◎令和3年度一般会計予算の特徴について伺う。**

**◎市税等が大幅減の中、新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、災害に強いまちづくりや子育て支援に重点的に予算を配分した。また、社会保障経費の増加に加え、扶助費や各種補助金などができるだけ影響がないようにした。一方で、経常的経費の縮減に努めた。**

**◎不測の事態に対応する財政調整基金の状況は。**

**◎現時点の基金残高見込み額は、税収の急激な落**

ち込みや災害等の不測の事態への備えとして十分といえ、早急に改善すべきと認識している。  
**◎持続可能な財政運営に向けた方針は。**  
**◎令和3年度には行財政改革に向けた具体的な指針の策定を検討し、計画的に抜本的な事務事業の見直しを進めていきたい。**  
**◎市制施行100周年記念事業はコロナ禍の市政への影響に鑑み規模を縮小した実施となるのか。**  
**◎基金積立額の目標到達**

は厳しい状況にあり、コロナ禍での実施は状況を見定め、規模も含め効果的な事業となるよう準備したい。

**岡市内分譲マンション実態調査の内容を問う。**

岡全分譲マンションに所在地や築年数、工事実施状況や資金状況を把握する調査を、築40年超のものに現地調査やヒアリング調査なども実施する。

**岡市長は4期目の4年間の市政運営をどのように進めるつもりか伺う。**

財源なくして政策なしの言葉のように、持続可能な行財政基盤を早期に確立するため、抜本的な行財政改革に全力で取り組み、将来の川越の基盤づくりに着手したい。

.....

**岡国や県に対し、東京2020オリンピック・パラリンピック関連推進事業に関する要望等のメッセージを発することについて、市長の見解を伺う。**

これまで、本市に深く関係する事項について、

適宜要望を行ってきた。今後、大会開催に向け対策を講じてもお、市民のコロナ禍の状況改善に不安が生じるような場合には、意見や要望を伝えていく。

**岡DMO川越について、国の補助金は付かないが継続させる意義を伺う。**

DMO川越は観光データの収集、分析を行い、科学的な根拠に基づく観光振興の手法を導き出し、地域の稼ぐ力を醸成していくといった使命を担う組織で、本市の観光施策を効果的・効率的に実施していく上で重要な役割を担う組織だと考える。

**岡予算要求段階での乖離額を財政当局はどのように査定してきたのか？**

歳出では、事業内容の再考や実施の可否の視点も加えて査定し、全庁的に経常的経費の縮減に努めた。歳入では、地方財政対策での地方税、地方交付税などの伸び率や過去の決算状況を考慮し一

般財源を見込んだが、乖離額が解消しなかったため、財源対策として基金からの繰り入れとともに、繰越金を計上した。

**岡査定によって削られた予算は、市民サービスに影響を与えるのか？**

岡扶助費や各種補助金など、市民サービスにできるだけ影響が及ばないよう予算の配分に努めた。一方、内部管理経費や投資的経費の一部は予算を圧縮しており、こうした事業等への影響は一定程度あると考える。

**岡虐待・DV・自死・生活困窮が増えており、相談体制の強化が必要である。コロナ禍で財政が厳しい折、DV相談をどのように行うのか、伺う。**

令和3年度も令和2年度と同程度の予算を計上している。引き続き適切な対応と相談窓口の一層の周知に努めたい。

**岡多くの要望がある通学路対策の予算額が減少した理由を伺う。**

児童の通学路を示すグリーンベルト等の路面表示の設置要望に対応できる工事計画としたことで、予算額が減少した。

岡家族の世話や介護を担う児童生徒等のヤングケアラーをどう支えるのか。岡県が今年度策定するケアラー支援計画や県の取り組み動向を踏まえ、子ども未来部や教育委員会と連携し、検討していく。

**岡川合市長が4期目初年度の予算編成で強く実現にこだわった施策は何か。**

市税等が大幅に減少する見込みの中、新型コロナウイルス感染症対策、災害に強いまちづくり、子育て支援に重点的に予算を配分した。

**岡雨水対策関連事業のうち、下小坂樋管周辺内水対策の詳細を伺いたい。**

ポンプ施設および内水の貯留が見込める水路の調査設計が概ね完了し、令和3年度は、この水路に内水を流す流路の設計業務等を予定している。

**岡学校管理・運営について、大きく減少した予算でどのように対応しているのか。**

これまで以上の節約や再利用を進め、修繕は学校運営に支障があり、緊急性の高いものに優先順位を付けて対応していく。

支援は、今年の夏に供用を開始する子育て安心施設の管理運営である。また、令和4年には市制施行100周年を迎えることから、記念事業の検討や初雁公園の整備を推進する。

**岡独自事業の財源となる留保財源はどのくらいか。**

令和3年度の見込み額は、約146億円である。

**岡福祉に関する事業は、県の補助金額の上乗せ、市単独実施などがある。投資的事業などは、基準財政需要額に含まれない施設経費の他、基準財政需要額を超過する公共施設の経費や道路の新設改良、維持補修等の経費などがある。**

今後の予算編成で事業の見直しはどのようなプロセスで進めるのか。

**令和3年度早々には行財政改革に向けた基本的な考え方を整理し、具体的な事務事業の見直しに着手したい。また、事業に係る市民や団体に**

示すべきではなかったか。

も情報提供し、理解を得られるよう調整を図る。

議案第55号

令和2年度一般会計補正予算(第16号)

【公明党】【自由民主党】【日本共産党】

民間医療機関検査設備の整備の支出内容を伺う。

設後50年を経過する橋りようがピークを迎える。このため、今後の維持管理費用の急速な増加が懸念され、財政面での負担が課題である。

【答】令和2年度に、新型コロナウイルスの検査に係るリアルタイムPCR装置や抗原検査を行う装置の整備を行う市内の医療機関に対し、必要となる経費を支援する。

【問】教育費として学習活動を実施するため購入する物品の内訳について伺う。

【答】各学校の状況に応じて必要な物品を購入できるように検討し、消毒用アルコール、手洗い用せっけん、加湿空気清浄機などの感染症対策となるものや、デジタルカメラ、ワイヤレスマイク、再生紙インクなどの学習保障となるものを購入する。

【問】橋りようの補修を進める上での課題は。

【答】本市では、2030年代に耐用年数とされる建

【問】補正予算の編成手続きはどのような経過か。

【答】令和2年12月15日の国の第3次補正予算の閣議決定に伴い、12月21日に予算要求書の提出を求めた。その後、令和3年1月28日の国の補正予算成立後の内示状況を踏まえ、2月16日に市長査定を行い、補正予算案を確定し

【問】令和2年12月15日の国の第3次補正予算の閣議決定に伴い、12月21日に予算要求書の提出を求めた。その後、令和3年1月28日の国の補正予算成立後の内示状況を踏まえ、2月16日に市長査定を行い、補正予算案を確定し

た。その後、令和3年1月28日の国の補正予算成立後の内示状況を踏まえ、2月16日に市長査定を行い、補正予算案を確定し

【問】令和2年度第3次補正予算に基づく地方創生臨時交付金8億6838万円の約8割を投入し、喫緊の新型コロナウイルス感染症対策を講じた。

【問】中小企業者事業継続支援金の内容を伺う。

【答】市内に事業所等を有し、令和3年1月〜3月のい

【問】ひとり親世帯生活応援金については誤解を招く恐れがあるのでは。

【答】令和2年度に実施された国の給付の名称も、ひとり親世帯臨時特別給付金であり、市の給付にお

【問】ひとり親世帯生活応援金については誤解を招く恐れがあるのでは。

【答】令和2年度に実施された国の給付の名称も、ひとり親世帯臨時特別給付金であり、市の給付にお

【問】ひとり親世帯生活応援金については誤解を招く恐れがあるのでは。

【答】令和2年度に実施された国の給付の名称も、ひとり親世帯臨時特別給付金であり、市の給付にお

【問】ひとり親世帯生活応援金については誤解を招く恐れがあるのでは。

【答】令和2年度に実施された国の給付の名称も、ひとり親世帯臨時特別給付金であり、市の給付にお

【問】ひとり親世帯生活応援金については誤解を招く恐れがあるのでは。

【答】令和2年度に実施された国の給付の名称も、ひとり親世帯臨時特別給付金であり、市の給付にお

議案第56号 令和3年度一般会計補正予算(第1号)

【公明党】【政晴会】【日本共産党】

国本補正の歳入予算の特徴を伺う。

【答】令和2年度中に実施した国の給付において、収入が減少した世帯に1世帯5万円を追加支給して

【問】国本補正の歳入予算の特徴を伺う。

【答】令和2年度中に実施した国の給付において、収入が減少した世帯に1世帯5万円を追加支給して

《市政報告》

今定例会では、議案以外に市政の重要事項として、「第四次川越市総合計画後期基本計画の概要について」報告がありました。

本会議の様子は、議場で傍聴するほか、下記によりご覧いただけます

○インターネット中継 (ライブ、録画)  
… 川越市議会ホームページ

○今定例会の会議録 (5月下旬頃)  
… ホームページ、図書館等

# 討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

## 議案第11号

反対

【日本共産党】

この改定で保険料基準額が月額390円値上がり、収入により利用負担限度額も上がる。

賛成

【無所属】

65歳以上の約9万5千人に及ぶ影響額は単年度で4億4千万円、3年間で約13億円となる。同額の基金残額を取り崩せば、値上げは不要である。

ガイドラインでは公募が原則だが、特殊な事情として非公募が認められた。公平性に欠くと制度が根付かなくなる恐れがあり、念頭に置くべき。

賛成

【自由民主党】

介護認定が無ければ利用できず、認定率は2割弱で「保険あつて介護無し」の現状。来年度も事業縮小の見込みである。給付充実や処遇改善を保険料に転嫁せず、公費負担増を国に求めるべき。

コロナウイルスやオリピック開催が重なり、難しい選択を迫られたことは理解する。事業者と市民にこれ以上の不利益が生じるのは望ましくないと考え、賛成する。

企業業績の悪化等により、前年度より減額の予算が編成された。子育て安心施設の設置は、子育て不安の解消、女性の社会参加に貢献するものと評価する。新型コロナウイルス感染症対策は、本

市独自の施策を迅速に対応すること期待される。GIGAスクール構想の加速化により、児童生徒1人に1台端末機が配置され情報活用能力の育成が期待される。ごみ処理経費削減や最終処分場の延命策を研究されたい。行政のデジタル化は、その効果を市民サービス向上につなげてもらいたい。100周年に向け、本丸御殿周辺の広場整備など、市長のリーダーシップの下、着実に諸事業を進められることを期待し賛成とする。

賛成

【無所属】

## 市政に関する一般質問

今定例会では、29名の議員が一般質問を行いました。

まちづくりや暮らしに関する制度など、市の行政・財政全般にわたって、事業の現在の状況、今後の方針等について質問をし、必要に応じて市に對し意見や施策の提案をします。質問をした議員が、その質問の中から一問を選び、掲載しています。



会派名 議員氏名  
一般質問の表題  
質問の順

問 (質問の要約)

答 (答弁の要約)  
通告事項の要約



自由民主党 小高浩行  
マスク育児の乳児期の影響

問 マスク着用に伴う育児について、特に乳児期に保護者のマスク着用が与える影響として、どのようなことが考えられるか。

乳児期の保護者のマスク着用は、乳児が保護者の声を聞き取りにくく、保護者の表情が乳児に伝わりにくいことが考えられ、マスク着用に伴う育児はコミュニケーションが取りにくく、言語発達等において何らかの影響があるのではないかと、専門家から見解が出てきているところである。

答 保健医療部長 乳児期には目を合わせ語り掛けることで、安心感と親子の愛着が生まれ、また保護者の声を聞き、表情や口の動きを見てそのまねをすることが言葉の発達に大切と言われている。

乳児期の保護者のマスク着用は、乳児が保護者の声を聞き取りにくく、保護者の表情が乳児に伝わりにくいことが考えられ、マスク着用に伴う育児はコミュニケーションが取りにくく、言語発達等において何らかの影響があるのではないかと、専門家から見解が出てきているところである。

反対

【無所属】

## 議案第32号

反対

【日本共産党】

## 議案第44号

市長は今後の市政を市民に説明し理解を得よ。新型コロナウイルス対応は組織の見直しと抜本的な強化が必要。税収減でも福祉を削らず弱者に寄り添う姿勢が必要。自助共助を強いる菅政権と一線を画し住民の暮らしを守る市政へ転換を。総務省主導の行政デジタル化は地方自治にとって危険。大規模事業は抑制方向が示されたがアンバランスも存在する。教育ではITは進むが少人数学級の本格実施はこれから。職員の力生かし信頼される市政を。

児童生徒1人に1台端末機が配置され情報活用能力の育成が期待される。ごみ処理経費削減や最終処分場の延命策を研究されたい。行政のデジタル化は、その効果を市民サービス向上につなげてもらいたい。100周年に向け、本丸御殿周辺の広場整備など、市長のリーダーシップの下、着実に諸事業を進められることを期待し賛成とする。

問 マスク着用に伴う育児について、特に乳児期に保護者のマスク着用が与える影響として、どのようなことが考えられるか。

乳児期の保護者のマスク着用は、乳児が保護者の声を聞き取りにくく、保護者の表情が乳児に伝わりにくいことが考えられ、マスク着用に伴う育児はコミュニケーションが取りにくく、言語発達等において何らかの影響があるのではないかと、専門家から見解が出てきているところである。



自由民主党 牛窪 喜史 2



自由民主党 須賀 昭夫 4



無所属 真美子 6

問本市でも、多くの計画などに国勢調査の結果が利用されているが、多くの市民に回答してもらったために、どのような工夫をしていくか。

答総務部長 国勢調査の実施に当たっては、自分の個人情報が出てしまっているのではないかと、目的が分からぬなどの理由により、回答することに不安を持つ市民もいる。よ

り多くの人に回答してもらったためには、国勢調査についての広報活動が重要であると考えている。現在、次の国勢調査に向けて、事務上における反省点、改善点などの整理を行っており、あらためて広報活動の在り方や回答率の向上に向けた方法等について研究していく。

問国勢調査の意義問題点  
答生涯住み続けたいまち



自由民主党 岸 啓祐 3



自由民主党 中野 敏浩 5



公明党 嶋田 弘二 7

問ごみ最終処分場の残さは98%が市外で埋め立てや資源化されている。経費を削減し本市最終処分場の延命化を早急に検討すべきだが、市の考えは。

答六戸副市長 ごみの処分について考える上で最も大切なことは、ごみの排出量を減らすこと、排出されたごみを再資源化すること、最終処分されるごみを減らすことである。

り、本市では、資源の循環的な利用を促進し、ごみを減らす循環型社会の構築を目指している。さらに、最終処分場の延命化も重要な問題である。現在、庁内においてその課題を含めた施設の諸課題を解決する組織を立ち上げたところであり、この組織において、しっかりと検討していく。

問ごみ最終処分場の諸課題  
答ごみ最終処分場の諸課題

問地方創生臨時交付金を財源とした歴史的建造物ワーキングスペース実証実験の成果を踏まえ、今後期待される効果を伺いたい。

答都市計画部長 テレワークやワーケーションの可能性を検討する実証実験は、所有者や利用者のほか地域からも今後の展開に期待する声があり、一定の成果があったと考

える。 今後は、多種多様な用途の可能性を周知し、民間資金を積極的に呼び込むことで、所有者や行政の負担を軽減する手法を確立していきたい。これらの取り組みを進めることで、関係人口が増加し、新たな価値が芽生えることで、地域経済全体への波及効果を期待している。

問歴史まちづくり推進

問市は平成30年度にドローン2機を購入しているが、今後の災害時におけるドローンの利活用についての考えを伺う。

答危機管理監 ドローンについては、今後、災害対策用として、災害発生時の被害状況の把握等に利用していきたいと考えている。 また、操縦者の確保が課題であることから、庁

内で操縦できる職員の確保を図るため、平常時から活用することにより、多くの職員が操作技術を習得し、災害時にも操縦できるようにするとともに、民間事業者との協定締結等により、ドローンの運用体制を整備していきたいと考えている。

問ドローンの利活用

問家庭や学校以外の「第3の居場所」が求められているが、若者世代が勉強や交流のできる居場所づくりの必要性について市の見解を伺う。

答子ども未来部長 ウェスタ川越で高校生が順番待ちをし、勉強場所を確保していることや、図書館の自習室が満席であることに對する意見を把握している。また、子ども

の生活に関する実態調査では、若者世代が勉強や交流の場所を求めているとの調査結果が出ている。こうした状況から、居場所を提供することが必要と考え、本川越駅前整備中の子育て安心施設において、若者世代が勉強や交流ができる居場所づくりを検討している。

問若者の声を市政に反映  
問一番街周辺の交通環境

問遺族が行うさまざまな手続きをワンストップ化し、負担軽減を図るための総合窓口の設置に向けた現在の進捗状況について伺う。

答市民部長 窓口の設置に関し、市民課においては、さまざまな手続きで来庁する市民が多く、窓口および待合スペースが狭隘化していることから、

配置や運用方法などが課題である。このことから、現在、おくやみ総合窓口設置には至っていないが、死亡に伴う広範な手続きを円滑に実施するための手法の一つとして、おくやみハンドブックの作成に着手したところである。

問おくやみの窓口総合化





政 晴 会 倉 嶋 真 史  
**ケアラー支援の強化を**

8

**問**地域包括ケアシステムを有効に機能させていくために、ケアラー支援をしていく必要があるが、今後の市の取り組みは。

**答**福祉部長 現在、認知

症家族介護教室、徘徊高齢者家族支援サービス事業、認知症相談会、オンラインカフェ、介護マーク配布等の支援を実施している。今後は、県が今年度策定する埼玉県ケアラ

ー支援計画や県の取り組み動向を踏まえ、庁内関係課と情報共有し、ケアラー支援を検討していきたいと考えている。



**問**地域包括ケアの推進

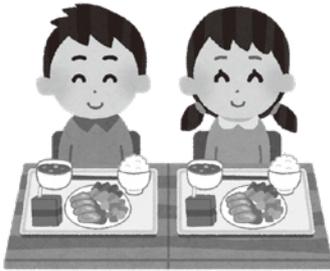


無 所 属 小 林 薫  
**新入学児童の給食費無償化**

9

**問**市長の退職金は約1億円。新入学児童2869人、一年間の全員の給食費は総額約1億3千万円となるが、全額無償化とする考えはあるか。

**答**市長 国や県の財政的な措置が必要であり、国や県の具体的な動きがない現時点ではできない。



**問**市長の政治姿勢



政 晴 会 明 ヶ 戸 亮 太  
**避難場所案内標識の更新を**

10

**問**災害時の円滑な避難と地域防災計画との整合性を図るためにも、一日も早い避難場所案内標識の更新が必要だと考えるが、今後の方針を伺いたい。

**答**危機管理監 これまで

経年劣化による表示内容支柱等の劣化、また更新に伴う費用面等の課題について検討を重ねてきた。今後については、避難場所案内標識の支柱等が

劣化したものは、安全性に配慮しその状態に応じて撤去することも考慮しながら、多くの地域の人の目に触れることで避難場所の位置を周知する効果が高いと考えられる

市民センター等を中心として、新しい避難場所案内標識に建て替えていきたいと考えている。

**問**災害時の円滑な避難



公 明 党 桐 野 忠  
**的場駅周辺のまちづくり**

11

**問**的場駅周辺は、近年大型複合施設等が進出するなどポテンシャルが高い地域と考えるが、まちづくりにおける取り組みを今後どのように考えるか。

**答**都市計画部長 的場駅

周辺の状況や、要望などから、安全性や利便性の向上を図ることの重要性を認識している。

霞ヶ関地区にふさわしい魅力ある生活核を形成

**問**的場駅周辺の諸課題



公 明 党 田 畑 た き 子  
**児童虐待防止の取り組み**

12

**問**勉強の遅れによって通常の学校生活に支障を来すことがないように一時保護所での学習面に関して、どのように取り組んでいるのか伺う。

**答**教育長 児童生徒が一

時保護所に入所した際には、在籍校から当該児童生徒の特性や学習面について話し合い、その児童生徒に応じた、きめ細かい学習がなされるよう児

童相談所との連携を図る。特に、一時保護が長期になる場合は、学校は、当該児童生徒が復帰した時点で、学校生活に支障がないよう、学習の保障をしていく。教育委員会、学校、児童相談所等の保護所が緊密に連携を図り、児童生徒の学習が保障されるよう取り組んでいく。

**問**児童虐待防止の取組



自 由 民 主 党 村 山 博 紀  
**検査の拡充でコロナ対策を**

13

**問**無症状者は感染拡大時のリスクが高いため、クラスター対策として有効な医療従事者等に対するPCR検査など、検査体制強化の市の考えを伺う。

**答**保健医療部長 本市で

は、これまでも、妊婦の不安を解消するための分娩前の検査や、高齢者施設の新規入所者に対する検査助成、高齢者入所施設および障害者入所施設

で働く職員を対象とした検査について取り組んできたが、今後、医療従事者に対するPCR検査等についても、実施に向けて検討していく。

**問**今後効果的コロナ対策





自由民主党 栗原 瑞治 14  
ポストコロナでの財源確保

**問** 即効性のある財源確保のために企業版ふるさと納税の活用は非常に有効である。寄附を募るため経営者の心を揺さぶるPRを積極的にすべきでは。

**答** 総合政策部長 本市では、令和3年度以降、企業版ふるさと納税の受け入れを可能とするため、新たに地域再生計画を申請し、認定を待っている。各企業は、寄附に対する

考え方の他、対象になる事業との関わりなど、さまざまな状況を踏まえて寄附の判断をするものと思われることから、企業版ふるさと納税を財源の一つとして活用する場合、市の事業に対する企業版ふるさと納税への企業の理解がより得られるよう、事業の目的や内容を積極的にPRしていきたい。

**問** ポストコロナ財源確保



自由民主党 海沼 秀幸 15  
国土強靱化地域計画の策定

**問** 国の補助金・交付金における優先採択や補助率かさ上げ等の支援があり、脆弱性評価も行う国土強靱化地域計画の策定に向けて、市長の思いを伺う。

**答** 市長 近年、二度にわたる台風災害を経験するとともに、将来的な大規模地震の影響なども想定される本市にとって、地域の強靱化を図ることは、市民の切実な思いである

とともに、私に課せられた重要な使命であると考えている。国土強靱化地域計画を策定し、より一層の取り組みを推進していくことにより、市民の誰もが安全・安心に暮らしていくことができる、災害に強い強靱なまちづくりを進めていきたいと考えている。

**問** 国土強靱化地域計画



清令会 小野澤 康弘 16  
都市再生特別措置法等改正

**問** 立地適正化計画の防災指針策定やハザードエリアの開発抑制の検討など、安全なまちづくりのための重要課題には全庁的に取り組むべきではないか。

**答** 都市計画部長 防災を図り、市民の安全を守ることを前提にしつつ、古くから河川流域に集落を形成し多くの生活基盤を整えてきた本市のまちづくりの経緯、地理的要因、

人口減少等を見据えた市街地コンパクト化、産業振興など、さまざまな視点で検討していく必要がある。そのため、全庁的な協力体制の下、一丸となって取り組むべき重要な課題であると認識している。

**問** 安全なまちづくり推進



自由民主党 吉野 郁恵 17  
口腔ケアで財源確保を！

**問** 口腔ケアの取り組みの推進が、医療費削減に効果的というデータがあるが、市の考えについて伺う。

**答** 保健医療部長 口腔機能の低下は、体力や免疫力の低下から感染症にかかりやすくなり、また嚥下機能が低下し、誤嚥性肺炎など命に関わる疾患の引き金となり、医療費は増加することとなる。

口腔機能管理の徹底により、入院患者の在院日数の削減効果が有意に認められ、口腔ケアの取り組みの推進は医療費削減に効果的であると認識している。今後、高齢者人口がピークとなる2040年を見据え、医療費削減のためにも口腔ケアの取り組みは重要と考える。

**問** 生涯の健康は口の中に



政晴会 樋口 直喜 18  
4期目の行財政改革の展望

**問** 厳しい財政状況の中、具体的にどのような行財政改革を行うのか4年間の方針を伺う。

**答** 市長 令和3年度早々には、行財政改革に向けた基本的な考え方を整理して具体的な見直しに着手し、令和4年度以降の予算へ反映する。具体的には、徹底した事務事業の見直し、大規模事業を含む投資的経費の抑制、

統廃合を含む公共施設の管理・運営の見直し、職員体制や給与体系の見直しによる総人件費の抑制、定員・組織などの事務執行体制の効率化などに取り組む必要があると考えている。その後もこれらの取り組みの進捗を管理し、確実に成果を出していきたい。

**問** 4年間の市政運営



政晴会 川口 啓介 19  
補助金検証システムの構築

**問** 5年前にも提言したが、適正な補助金交付のため、ガイドライン等を作成し、早期に評価検証システムを構築すべきと考えるが、市の考えを伺う。

**答** 財政部長 補助金支出の公益性を担保しながら、より効果的な交付を行うためには、補助金交付に当たってのガイドラインや定期的な見直しを行うための仕組みが必要と考

えるので、早期の構築に取り組んでいきたい。

**問** 補助金の評価・検証





政策フォーラム 高橋 剛 20  
荒川橋りょう新設ルート

**問**荒川調節池工事事務所で橋りょう新設ルートの比較設計が行われている。決定過程の透明性を確保し、地元への十分な説明が必要だが、市の認識は。

**答**建設部長 荒川調節池工事事務所が進めるJR川越線橋りょうの架け替えは、令和元年東日本台風における荒川の水位上昇の実情を踏まえ、早期の事業完成が荒川堤防の

安全性につながるため、重要と認識している。このことから、橋りょうの架け替えに伴う鉄道の新設ルートの計画についても、関係する地域の人々に理解してもらうことが必要不可欠なため、荒川上流河川事務所や荒川調節池工事事務所と連携し、地元への十分な説明が図られるよう努める。

**問**荒川右岸側の整備事業



公明党 小ノ澤 哲也 21  
一二重読影の体制をつくれ!

**問**市のがん検診の課題である肺がん検診の受診率の低さを改善するには個別検診化が必要となる。二重読影の体制が必要。医師会と協議すべきでは?

**答**市長 二重読影体制づくりには、画像システムの整備、読影を行う医師の確保等のさまざまな課題があるので、川越市医師会の協力が不可欠と考

肺がんの個別検診化に向けては、今後も引き続き、川越市医師会との協議を進めていく。



**問**予防接種事業  
**問**検診事業



無所属 伊藤 正子 22  
学校の諸課題を考える2

**問**コロナ禍で行動が制限され、行事が中止となり、不安な児童生徒への心のケアを来年度はどのような実施していくのか伺う。

**答**学校教育部長 令和3年度当初に全校の教育相談主任を対象にした研修を実施する。内容としては、いじめ不登校問題対策検討委員会で作成した資料を使った研修を実施する。その後、各校で、

研修の実施を指示したり、資料中の児童生徒の様子を見取るチェックポイントを活用し、全教職員がその視点で見守れるようにしたりする。学校での実践については、学校訪問時に確認し、全校同じように、一人一人の児童生徒の不安や思いに寄り添えるようにしていく。

**問**子どもと学校の諸課題  
**問**持続可能なまちづくり



自由民主党 吉敷 賢一郎 23  
次期計画への教育長の思い

**問**第二次川越市教育振興基本計画を基に取り組んできた教育行政を踏まえ、就任から6年目を迎える教育長の第三次計画への思いを伺う。

**答**教育長 未来を担う一人一人の子どもが、変化の激しい社会を生き抜き、主体的に社会に関わり、自立できる力を身に付けることができるよう、確かな学力の育成を重要課



**問**生きる力を育む教育



日本共産党 今野 英子 24  
家計急変世帯に遡り支給を

**問**コロナ禍で収入等に大きな影響があった家計急変世帯に対し、費目を追加した就学援助費をさかのぼって支給すべきと考えるが、教育長の見解は。

**答**教育長 費目の拡充やさかのぼり支給については、保護者の教育費の経済的負担を軽減するためにも有効な取り組みであると認識しているが、他

担など整理すべき課題があり、慎重に対応していく必要があると考える。引き続き、就学援助制度が、真に制度を必要としている人に行き届く制度であり、経済状況により教育格差が生じないよう、課題について必要な調査研究を進めていきたいと考える。

**問**就学援助の更なる拡充



日本共産党 長田 雅基 25  
子どもが安心して過せる居場所を保障し、困窮している子どもを行政が責任を持って支援すべき。子どもの貧困対策の推進について市の考えは。

**問**子どもが安心して過せる居場所を保障し、困窮している子どもを行政が責任を持って支援すべき。子どもの貧困対策の推進について市の考えは。

**答**市長 子どもの貧困対策に資する事業については、令和2年度を始期とする第2期子ども・子育て支援事業計画に位置付け、推進を図っているところである。



**問**子どもが安心して過せる居場所を保障し、困窮している子どもを行政が責任を持って支援すべき。子どもの貧困対策の推進について市の考えは。



日本共産党 池 浜 あけみ 26  
デジタル化の懸念への対応

問 デジタル化はスマホ依存による健康被害や国へのデータ集約による情報漏えい、市独自施策の後退を招きかねない。市のデジタル化への対応は。

答 市長 わが国全体が人口減少を迎える中、多様な住民ニーズへの効率的な対応と持続可能な行政運営を両立するためには、デジタル化への対応は欠かせない。多くの人が

個人情報等の取り扱いを懸念していること等は承知している。デジタル化でもたらされる利便性や効率化の側面と、情報管理の安全性や安定性の側面とのバランスを取りながら、いかに本市に即した行政サービスを提供するかが重要であり、最適なバランスを見極めながら取り組んでいきたい。

問 デジタル化の影響



日本共産党 川 口 知子 27  
感震ブレーカーの普及を

問 過去の大震災で火災原因の6割が電気に関係するものだった。通電火災を防ぐため、感震ブレーカー設置を支援する制度について市の考えを伺う。

答 カー設置の支援制度創設については、財政状況等も考慮しつつ、他市の事例を参考にしながら、調査・研究していききたいと考えている。

問 危機管理監 感震ブレーカーの設置は、地震時における電気火災を防止し、地域における被害を軽減する効果があるものと考えている。

このため、感震ブレー



問 防災のまちづくり  
問 コロナ禍の保育所



日本共産党 柿 田 有 一 28  
行政の大切さを市長に問う

問 新型コロナウイルスや相次ぐ災害への対応を通して行政の重要性が再認識された。市長は現場で仕事を担う職員たちに、4期目に臨んで何を語ったのか。

答 市長 より厳しい財政状況の中での出発なので、行政改革に取り組み、コロナ禍を乗り越えるため、感染拡大を収束させ、経済等を維持することに注力する旨や、市制施行1

00周年の記念事業の準備を進めていかなければならない旨を話し、環境政策に力を入れていくこと、社会資本マネジメントをしっかりと行うこと、限られた財源等で最大の効果を発揮することなどを話し、職員と共に、市民のための施策を進めていきたい旨を伝えた。

問 市長の政治姿勢  
問 超高齢社会の課題



清 令 会 矢 部 節 29  
プラスチック削減で循環型社会

問 自然界で永久不滅に存在し続け、人体に悪影響を及ぼすプラスチックごみを削減するために、バイオマス配合のごみ袋を導入するべきでは。

答 率先してバイオマス配合のごみ袋を導入することで、地球環境にやさしい活動の事例として、市民に身近に感じてもらえるものではないかと考えている。今後は、ごみゼロ運動等で使用されるごみ袋について、バイオマス配合とすることについて検討していきたい。

問 環境部長 バイオマス配合のごみ袋については、植物由来の資源で作られているため、従来のごみ袋と比較し、プラスチック製品の石油資源を節約することができ、また、

問 プラスチックごみ削減  
問 包括外部監査報告対応

### 議会情報

#### 新議員を紹介します

1月24日執行の川越市議会議員補欠選挙の結果、次の議員が当選しました。

議席番号 第3番  
氏名 倉嶋 真史  
住所 広谷新町29番地12  
所属委員会 総務財政常任委員会  
所属党派 政晴会



#### 総務財政常任委員会

2月5日、倉嶋真史議員を委員に選任しました。

#### 議席の決定および変更

2月19日、次のとおり決定・一部変更しました。  
倉嶋 真史議員 第3番  
樋口 直喜議員 第9番  
明ヶ戸亮太議員 第10番  
嶋田 弘二議員 第11番



開催会場

#### 編集後記

今年度一般会計予算など64件を審議、議決しました。今年度一般会計予算など64件を審議、議決しました。今年度一般会計予算など64件を審議、議決しました。

#### 傍聴

今年度例会の傍聴人数は19名でした。新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、傍聴はお控えください。

#### 議場コンサート

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、今年度例会における開催を見送りました。

点字版および音声版の議会だよりを発行しています。送付を希望する方は、議会事務局(049-224-6067)までご連絡ください。

発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 049(224)6067